

どうぶつ科学コミュニケーター“ぶっちー先生”の生き物研究！

夏休みの研究に
ピッタリ!!

かんかく と す
感覚を研ぎ澄ませ!



入場無料

要事前申込

どうぶつ まな さいがい
動物から学ぶ!? 災害サバイバル



いろいろな動物たちの
とくしゅのつりよく し
特殊能力を知ると
さいがい そな すべ
災害に備える術がわかるかも!?



ほんもの どうぶつ どうじょう
本物の動物たちも登場!
こ はんしん あわじ だいしんさい
子どものころに阪神淡路大震災を
けいけん せんせい
経験した“ぶっちー先生”と
ぼうさい まな
防災について学ぼう!



※注意：写真の生き物が必ず来るとは限りません

【お話の内容】

- だいしんさい だいけん
・大震災で体験したこと
- どうぶつ のりよく さいがい
・動物の能力と災害のつながり
- さいがい ようかい かみ どうぶつ
・災害にまつわる妖怪や神にされた動物たち
- ほんもの どうぶつ み
・本物の動物を見てみよう!

おおば れいこ
司会：大場玲子(港防災センター長)

2025年 **8月9日(土)**

開演13:30 終演14:30(予定)
(開場13:00)

会場 **港文化小劇場** (定員350人)

7月11日(金)9:00より申込受付開始

◆電子チケット **teket** ▶▶▶
(<https://teket.jp/1101/49580>)

※要事前申込・先着順

※定員になり次第受付終了

【対象：未就学児～小学生、保護者】



どうぶつ科学
コミュニケーター

おおぶち まさと
大淵希郷 さん

1982年、兵庫県神戸市生まれ。
中学1年生で、阪神淡路大震災を経験。
自宅全壊により、避難した家族や動物たちと避難所生活を送る。
京都大学大学院で動物について学んだ後、
上野動物園、日本科学未来館、京都大学野生動物研究センター
などで動物や科学の仕事をしてきた。
上野動物園在職時には東日本大震災も経験する。
その後、“どうぶつ科学コミュニケーター”として独立。

※その活動内容についてはQRコードからInstagramをご覧ください。



ぶっちー先生



名古屋市港防災センター
企画展「百鬼騒乱～災いと妖怪伝承～」
との連携企画です。(会期：8/31まで)



《お問合せ先》

□名古屋市港文化小劇場

名古屋市港区港楽2-10-24 TEL 052-654-8214

9:00～20:00(土・日・祝日は17:00まで)

休館日：月曜日(祝日の場合はその翌日)

※土曜日は7月から9:00～17:00に変わります。

《交通アクセス》※公共交通機関をご利用ください。

◆地下鉄名港線「港区役所」駅1番出口より、南へ徒歩3分

◆あおなみ線「稲永」駅より

市バス港区役所行き「港郵便局」下車すぐ



当日に配るプログラムを持って
名古屋市港防災センターへ行くと、
参加記念企画展オリジナル缶バッジ
がもらえるよ!(8/31まで ※休館日を除く)



※イメージです



(名古屋市港防災センターキャラクター) ソナ・エル

主催：公益財団法人名古屋市文化振興事業団「港文化小劇場」/ 丹青社・コニックス共同事業体「名古屋市港防災センター」